

# あわら市財政事情書

平成29年5月1日

## まえがき

この財政事情書は、市の財政状況と市が管理する地方公営企業の業務状況を広く市民の皆様にお知らせし、市政に対する御理解と御協力をいただくため、市が公表するものです。

今回は、平成 29 年度における重点事業及び HEECE 構想プラス事業（財政方針）並びに平成 28 年度下半期（平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）における財政運営の状況及び公営企業の業務状況について公表します。

# 第1 平成29年度当初予算の概要

## 1 予算規模

平成29年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ139億4,000万円で、前年度と比較して8億8千万円、5.9%の減となりました。

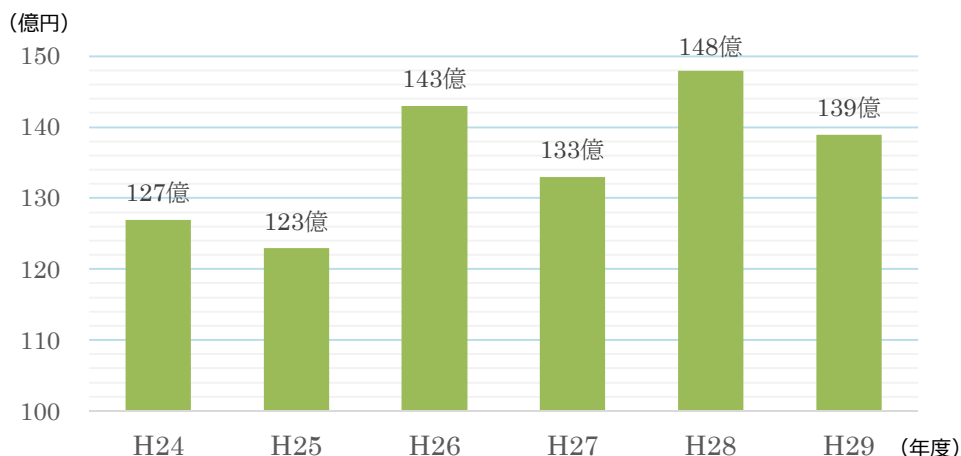
これは、平成28年度で計上した国営九頭竜川下流土地改良事業負担金（462,611千円）、庁舎耐震補強・改修工事（331,200千円）、小中学校コンピュータ整備（138,000千円）、農業者トレーニングセンター改修工事（279,531千円）などの大型事業が終了したことなどが要因として挙げられます。

各会計予算規模

(単位：千円、%)

会計		区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	比較増減額	増減率
一般会計			13,940,000	14,820,000	△880,000	△5.9
特別会計	国民健康保険特別会計		3,624,500	3,408,700	215,800	6.3
	後期高齢者医療特別会計		315,100	297,400	17,700	6.0
	農業者労働災害共済特別会計		5,000	5,000	0	0.0
公営企業会計	水道事業会計		1,005,588	1,047,217	△41,629	△4.0
	工業用水道事業会計		11,013	12,745	△1,732	△13.6
	公共下水道事業会計		2,370,091	2,512,395	△142,304	△5.7
	農業集落排水事業会計		115,684	105,245	10,439	9.9
合計			21,386,976	22,208,702	△821,726	△3.7

一般会計予算規模推移



## 2 一般会計歳入予算の概要

歳入は、市税等の自主財源が 6,096,481 千円、構成比 43.8%で、国庫支出金、市債等の依存財源が 7,843,519 千円、構成比 56.2%となっています。

主な内容としては、法人市民税が平成 28 年度も順調に伸びていることなどから、市税が前年比 141,991 千円、3.2%増となる見込みとなっています。

また、国庫支出金が、24,357 千円、1.2%の微減、県支出金が、78,249 千円、6.1%減となっています。これは、観光まちなみ魅力アップ事業補助金や原子力防災における住民避難対策補助金などが減少したことが主な要因です。

市債は、庁舎耐震補強・改修工事、国営九頭竜川下流土地改良事業負担金などの大型事業が終了したことにより、569,700 千円、32.7%の大幅減となっています。

### 一般会計 性質別内訳(歳入)

(単位:千円、%)

区分 款	平成 29 年度		平成 28 年度		比較増減額 C=A-B	増減率 C/B×100
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
市税	4,640,859	33.3	4,498,868	30.4	141,991	3.2
分担金及び負担金	292,309	2.1	306,399	2.1	△14,090	△4.6
使用料及び手数料	163,714	1.2	166,232	1.1	△2,518	△1.5
財産収入	63,918	0.5	66,766	0.5	△2,848	△4.3
寄附金	82	0.0	62	0.0	20	32.3
繰入金	572,426	4.1	723,252	4.9	△150,826	△20.9
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	363,172	2.6	435,295	2.9	△72,123	△16.6
地方譲与税	115,000	0.8	116,000	0.8	△1,000	△0.9
利子割交付金	4,000	0.0	7,000	0.0	△3,000	△42.9
配当割交付金	13,000	0.1	24,000	0.2	△11,000	△45.8
株式等譲渡所得割交付金	8,000	0.1	18,300	0.1	△10,300	△56.3
地方消費税交付金	494,000	3.5	570,000	3.8	△76,000	△13.3
ゴルフ場利用税交付金	68,000	0.5	60,000	0.4	8,000	13.3
自動車取得税交付金	30,000	0.2	24,000	0.2	6,000	25.0
地方特例交付金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
地方交付税	2,780,000	19.9	2,800,000	18.9	△20,000	△0.7
交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,934,593	13.9	1,958,950	13.1	△24,357	△1.2
県支出金	1,209,726	8.7	1,287,975	8.7	△78,249	△6.1
市債	1,173,200	8.4	1,742,900	11.8	△569,700	△32.7
歳入合計	13,940,000	100.0	14,820,000	100.0	△880,000	△5.9

### 3 一般会計歳出予算の概要

#### (1) 歳出の性質別区分の状況

歳出は、人件費等の義務的経費が 6,285,196 千円、構成比 45.1%で 1.7%の増、投資的経費が 1,692,831 千円、構成比 12.1%で 29.4%の減、物件費等その他の経費が 5,961,973 千円、構成比 43.7%で 4.5%の減となっています。

主な増減の内容としては、公債費で 5.4%の増となったものの、物件費で、小中学校コンピュータ整備事業などの減により 142,281 千円、6.8%の減となっているほか、普通建設事業費は 29.4%の減となっています。これは、庁舎耐震補強・改修工事、国営九頭竜川下流土地改良事業負担金、農業者トレーニングセンター改修工事などの大型事業が終了したことなどが要因として挙げられます。

#### 一般会計 性質別内訳(歳出)

(単位:千円、%)

性質	区分	平成 29 年度		平成 28 年度		比較増減額 C=A-B	増減率 C/B×100
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
	人件費	2,134,171	15.3	2,120,513	14.3	13,658	0.6
	扶助費	2,667,118	19.1	2,649,335	17.9	17,783	0.7
	公債費	1,483,907	10.7	1,407,267	9.5	76,640	5.4
	<b>義務的経費</b>	<b>6,285,196</b>	<b>45.1</b>	<b>6,177,115</b>	<b>41.7</b>	<b>108,081</b>	<b>1.7</b>
	補助事業	1,110,942	8.0	1,718,748	11.6	△607,806	△35.4
	単独事業	449,612	3.2	568,924	3.8	△119,312	△21.0
	県営負担金	130,977	0.9	109,777	0.8	21,200	19.3
	災害復旧費	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
	<b>投資的経費</b>	<b>1,692,831</b>	<b>12.1</b>	<b>2,398,749</b>	<b>16.2</b>	<b>△705,918</b>	<b>△29.4</b>
	物件費	1,953,167	14.0	2,095,448	14.1	△142,281	△6.8
	維持補修費	46,940	0.3	54,621	0.4	△7,681	△14.1
	補助費等	2,699,477	19.4	2,826,602	19.0	△127,125	△4.5
	積立金	41,537	0.3	33,063	0.2	8,474	25.6
	投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	貸付金	152,700	1.1	173,700	1.2	△21,000	△12.1
	繰出金	1,058,152	7.6	1,050,702	7.1	7,450	0.7
	予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	<b>その他経費</b>	<b>5,961,973</b>	<b>43.7</b>	<b>6,244,136</b>	<b>42.1</b>	<b>△282,163</b>	<b>△4.5</b>
	<b>歳出合計</b>	<b>13,940,000</b>	<b>100.0</b>	<b>14,820,000</b>	<b>100.0</b>	<b>△880,000</b>	<b>△5.9</b>

(2) 歳出の目的別区分の状況

一般会計 目的別内訳(歳出)

(単位:千円、%)

款	区分	平成 29 年度		平成 28 年度		比較増減額 C=A-B	増減率 C/B×100
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
議会費		171,387	1.2	174,840	1.2	△3,453	△2.0
総務費		1,373,574	9.9	1,744,584	11.7	△371,010	△21.3
民生費		4,620,547	33.1	4,530,169	30.6	90,378	2.0
衛生費		798,794	5.7	752,483	5.1	46,311	6.2
労働費		54,110	0.4	74,452	0.5	△20,342	△27.3
農林水産業費		791,142	5.7	1,265,543	8.5	△474,401	△37.5
商工費		391,348	2.8	539,255	3.6	△147,907	△27.4
土木費		2,310,392	16.6	1,941,981	13.1	368,411	19.0
消防費		488,625	3.5	528,396	3.6	△39,771	△7.5
教育費		1,403,336	10.1	1,816,666	12.3	△413,330	△22.8
災害復旧費		1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
公債費		1,483,907	10.6	1,407,267	9.5	76,640	5.4
諸支出金		41,538	0.3	33,064	0.2	8,474	25.6
予備費		10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計		13,940,000	100.0	14,820,000	100.0	△880,000	△5.9

## 4 重点事業

平成 29 年度予算では、平成 28 年 3 月に策定した「第 2 次あわら市総合振興計画」の基本理念である「暮らしやすくて 幸せを実感できるまち」を実現するため、今後 10 年間で重点的に実施していく施策をまとめた 6 つのプランを総合的かつ複合的に推進することと併せ、平成 27 年 10 月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、まちづくり、創業支援、観光振興、移住定住、少子化対策などの施策を引き続き積極的に推進します。

### 重点施策への予算配分

#### ■「第 2 次あわら市総合振興計画」における 6 つのプラン

##### Plan-A 「新幹線を迎える」

- |   |            |
|---|------------|
| ㊦ ブランド推進事業（政策課）【HEECE】<br>（駅周辺賑わい創出事業、地域ブランド発信事業、ブランドサイト運営等）                                    | 25,000 千円  |
| ㊦ 越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業（観光商工課）【HEECE】<br>（インバウンドの推進：H29・・・受入体制整備・商品開発・観光ビジネスモデル構築）              | 21,474 千円  |
| ㊦ 外国人滞在型観光促進事業補助金（観光商工課）【HEECE】<br>（インバウンドの推進：市内に宿泊する外国からの団体旅行を実施した旅行会社に対する補助 @2,000 円×5,000 人） | 10,000 千円  |
| ㊦ 「ちはやふる」を活用した知名度向上事業（観光商工課）【HEECE】   | 12,000 千円  |
| ㊦ ちはやふるロケーション誘致事業（観光商工課）【HEECE】<br>（映画「ちはやふる」続編の撮影誘致：映画制作スタッフ、キャストの宿泊費等の補助）                     | 1,000 千円   |
| ㊦ 二次交通アクセス強化事業（観光商工課）【HEECE】  | 13,639 千円  |
| ㊦ 観光事業補助金（観光商工課）<br>（観光協会の事務局長を公募により採用し、体制の充実・強化を図る。）   | 24,525 千円  |
| ㊦ 魅力発信事業（観光商工課）【HEECE】<br>（美し国越前あわらフェアの実施、多言語パンフレットの充実等）  | 13,000 千円  |
| ㊦ ヤギによる癒しのふれあいスポット事業（農林水産課）【HEECE】<br>（竹田川河川敷（JR 駅前）等におけるヤギによる癒しのふれあいスポットとしての魅力づくり）             | 1,000 千円   |
| ㊦ 芦原温泉駅周辺整備事業（新幹線まちづくり課）<br>（まちづくりハード整備の推進：対前年比約 313,000 千円の大幅増）                                | 538,785 千円 |

##### Plan-B 「まちを輝かせる」

- |                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| ㊦ 北潟湖周辺域生物多様性保全推進事業補助金（生活環境課）【HEECE】 | 1,000 千円 |
|--------------------------------------|----------|

(平成 30 年度の法定協議会立ち上げに向けた取り組みの強化)

- |                                    |        |
|------------------------------------|--------|
| ㊦ 特定空き家等除去支援補助金 (生活環境課)            | 500 千円 |
| (空き家対策の充実・強化: 補助率 1/2、上限 500 千円)   |        |
| ㊦ 空き家調査委託料 (生活環境課)                 | 800 千円 |
| (空き家対策の充実・強化: 建築士による特定空き家認定のための調査) |        |

### Plan-C 「人をはぐくむ」

- |  |            |
|--|------------|
| ㊦ 姉妹都市教育交流事業 (教育総務課) 【HEECE】                   | 225 千円     |
| (下妻市との教育交流の推進: 中学校生徒 30 人、教職員 10 人程度が隔年相互訪問交流) |            |
| ㊦ 芦原中学校グラウンド改修事業 (教育総務課)                       | 45,000 千円  |
| ㊦ 北潟公民館改修事業 (文化学習課)                            | 33,000 千円  |
| (屋上防水、トイレ、外壁等の改修)                              |            |
| ㊦ 多賀谷左近企画展の開催 (文化学習課)                          | 3,578 千円   |
| ㊦ 創作の森運営事業 (文化学習課)                             | 101,000 千円 |
| (管理委託料、運営補助金)                                  |            |
| ㊦ 創作の森改修事業 (文化学習課)                             | 13,600 千円  |
| (アートコア改修工事 (ミュージアム 1 屋上防水)、ガラス工房外壁改修)          |            |
| ㊦ 国民体育大会経費 (国体推進課)                             | 62,351 千円  |

### Plan-D 「安らぎを守る」

- |   |                  |
|---|------------------|
| ㊦ 監視カメラ設置工事 (生活環境課)   | 1,696 千円         |
| (あわら湯のまち駅、JR 芦原温泉駅に各 4 台)   |                  |
| ㊦ 認定こども園 5 歳児無料化事業 (子育て支援課) 【HEECE】                               | 41,493 千円相当の負担軽減 |
| (平成 27 年度からの継続事業)   |                  |
| ㊦ 放課後子どもクラブ保護者負担金の見直し (子育て支援課) 【HEECE】                            |                  |
| (平日及び長期休暇期間利用者の保護者負担金の一部引き下げ) 8,160 千円相当の負担軽減                     |                  |
| ㊦ 子育て世代包括支援センターの充実・強化 (子育て支援課) 【HEECE】                            | 8,864 千円         |
| 子育て施策の外部へのアピール…子育てガイド (仮称) の作成、HP の充実 (拡充)                        |                  |
| 発達相談会の開催…小児科医師、臨床心理士、言語聴覚士による発達が気になりな子どもの相談会 (新規)                 |                  |
| 妊産婦サポーター訪問の充実…妊産婦やその家族に対して助産士や保育士が自宅訪問し相談に乗る (拡充)                 |                  |
| 子育て包括支援センターデビュー前の子ども (生後 6 ヶ月まで) 及び親の交流会の開催 (月 1 回程度) (新規)        |                  |
| ㊦ 手話通訳者 (臨時職員) の設置 (福祉課)  | 2,087 千円         |
| (現在は必要に応じて手話通訳を依頼しているものを、常時在庁している体制へ移行)                           |                  |
| ㊦ 健康づくりサポーターによる健康づくり運動推進 (健康長寿課) 【HEECE】                          | 1,321 千円         |
| (活動量計 (万歩計とは違い、歩行だけでなく家事やデスクワークなど、様々な活動を測定できる) を活用した健康づくり応援事業の推進) |                  |



- ㊦ 健康体操機能付き音響セットの地区公民館への拡充配備（健康長寿課）【HEECE】  
（高齢者の健康増進推進拠点を旧来の老人センターから各地域へシフト） 2,233 千円

#### Plan-E 「力をみなぎらせる」

- ㊦ ブランド推進事業（政策課）（再掲）【HEECE】 25,000 千円  
（駅周辺のハード整備、ソフト施策の発案、商品開発、情報発信等）
- ㊦ ふくい園芸カレッジ卒業生に対する支援（農林水産課） 27,414 千円  
（農業に対する支援の拡充：就農奨励金、園芸産地総合支援事業補助金、地域担い手づくり整備事業補助金、青年就農給付金）
- ㊦ 企業的園芸支援事業（農林水産課） 43,280 千円  
（企業的園芸を目指す農業生産法人等の施設整備に対する支援）
- ㊦ 産地パワーアップ事業（農林水産課） 24,700 千円  
（JA花咲ふくいが低コスト耐候性ハウス団地を整備し、新規就農者等にリースする。）
- ㊦ 農業経営アドバイザー事業（農林水産課）【HEECE】 500 千円  
（営農診断委託料：中小企業診断士、営農指導員等による農業生産法人等の経営等の診断）
- ㊦ スモール・ビジネス支援事業（観光商工課）【HEECE】 9,178 千円  
（H27 実績：5 件 5,855 千円、H28 実績：2 件 3,000 千円）
- ㊦ 既存店舗改修、空き店舗活用事業（観光商工課） 1,500 千円  
（市街地にぎわい創出事業）（H27 実績：なし、H28 実績：2 件 600 千円）
- ㊦ 企業立地助成金等（観光商工課）（12 月補正予算で計上予定） 約 434,000 千円  
（企業立地助成金、雇用促進奨励金、勤労者定住促進事業補助金、環境整備助成金）

#### Plan-F 「夢をつなぐ」

- ㊦ 地域おこし協力隊経費 1 人→2 人体制に増強（政策課）【HEECE】 6,262 千円  
（休校舎利活用検討の体制強化）
- ㊦ 移住定住促進事業（政策課）【HEECE】 845 千円  
（地域おこし協力隊経費以外の U I ターン者の呼び込みに係る経費）
- ㊦ 縁結び推進事業（子育て支援課）【HEECE】 1,500 千円  
（H27 実績（4 回実施）：17 組成立うち 1 組成婚、H28 実績（2 回実施）：10 組成立）

#### ■その他の主要事務事業

嶺北消防組合負担金	468,254 千円
デマンド交通運行事業	31,025 千円
重度障害者（児）医療費助成事業	140,300 千円
障害者自立支援給付事業	607,704 千円
生活保護給付事業	240,000 千円
子ども医療費助成事業【HEECE】	77,574 千円

児童手当支給事業	401,201 千円
私立認定こども園施設型給付金	819,000 千円
放課後子どもプラン推進事業【HEECE】	47,826 千円
国民健康保険特別会計繰出金	191,739 千円
多面的機能支払交付金事業	224,305 千円
県単林道事業(劔ヶ岳線)工事	15,800 千円
県営林道事業(劔ヶ岳線)負担金	24,000 千円
社会資本整備総合交付金事業(千束・赤尾線)	10,928 千円(最終年度)
道路更新防災等対策事業補助金等事業(石塚橋)	284,000 千円
社会資本整備総合交付金事業(瓜生・石塚線)	103,000 千円
社会資本整備総合交付金事業(除雪機械整備)	32,272 千円【新規】
芦原温泉駅周辺整備事業(再掲)	538,785 千円
北陸新幹線建設事業負担金	47,339 千円
北陸新幹線関連公共施設等整備事業	97,052 千円
公営住宅長寿命化事業	62,700 千円

●「あわら市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る主要事業

ブランド推進事業(再掲)	25,000 千円
移住定住促進事業(再掲)	7,107 千円
縁結び推進事業(再掲)	1,500 千円
ヤギによる癒しのふれあいスポット事業(再掲)	1,000 千円
スモール・ビジネス支援事業(再掲)	9,178 千円
求人・求職者マッチング促進事業	1,000 千円
あわら湯けむり映画祭開催事業	1,500 千円
「ちはやふる」を活用した知名度向上事業(再掲)	13,350 千円
二次交通アクセス強化事業(再掲)	13,639 千円
越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業(再掲)	21,474 千円

## 5 HEECE 構想プラス事業

健康 (Health)、教育 (Education)、環境 (Environment)、コミュニティ (Community) 及び経済産業 (Economy) をキーワードに、平成 22 年度から展開している【HEECE】構想ですが、平成 29 年度からはこれをワンランク進化させ「HEECE 構想プラス」として取り組むこととしています。

プラスする分野は「魅力創造」で、これまでの 5 つの要素に市の魅力を加えることにより、市のイメージと知名度アップを図り、重要政策である「若い世代が住み、生み、育てたくなるまち」の実現を強力に推進します。

この HEECE 構想プラスの各分野には、329,271 千円（一般財源 204,588 千円）を計上しました。

	事業名	事業内容
健康 (Health)	子ども医療費助成	乳幼児医療助成事業を拡大し、中学生までを対象に医療費の助成を行う。 【助成内容】 ・通院 1 医療機関当たり月額 500 円を超えた金額を助成 ・入院 日額 500 円×8 日（上限）
	子どものための「簡単クッキング教室」	・食育スタジオを活用して子育て中の母親等を対象とする「簡単クッキング教室」を開催する。（開催数 2 回） ・就学前の子どもとその保護者を対象として、給食センター見学及び給食の試食会を実施する。（開催数 2 回）
	あわら食と健康フェア	健康づくりにおける「食」の重要性をアピールするイベントを実施する。
	あわらの健康「食べ・歩き」おばあちゃんの味の日	・毎月 25 日をおばあちゃんの味の日と定め、広報あわらやホームページ等に伝承料理のレシピを掲載し、おばあちゃんの味の料理を推奨する。 ・各こども園・小中学校の給食メニューに伝承料理を提供するとともに、子育て支援センターやイベント等で試食会の開催やレシピを配布する。 ・食生活改善推進員と連携して食育の料理教室や地区の健康教室等で伝承料理を取り入れる。
	健康づくりサポーターによる健康づくり運動	各区より健康づくりのリーダーとして活動する「健康づくりサポーター」を募集し、サポーターが企画する健康づくり事業に取り組む。 活動量計を用いて日常の歩数や運動量を測定し記録することで、楽しみながら健康づくりが行える健康づくり応援事業を展開する。
	歌って動いて健康づくり	65 歳以上の高齢者を対象に市内 9 公民館において「音楽」「体操」「映像」がプログラムされた生活総合機能改善機器を活用した介護予防講座を実施する。
	NEWスポーツ・チャレンジデー	・市内 10 小学校(休校小学校を含む)に出向いて、スポーツ推進委員がニュースポーツ教室を開催し、市民の健康増進を図るとともに、地域コミュニティの活性化を図る。 ・市内体育施設(トリムパークかなづ・農業者トレーニングセンター)において、定期的(前期 8 回、後期 8 回)に教室を開催し、気軽にニュースポーツができる環境を整え、市民にスポーツの楽しさと身体を動かすことへの関心を高める。

教育 (Education)	5歳児のこども園料無料化	市内の幼保連携認定こども園 12 施設に通園する5歳児のこども園料を無料とする。
	第3子以降のこども園料無料化	世帯の第3子以降のこども園料（3歳児以降）を無料とする。
	たくましい保育	毎月1回公立こども園において、あわらトリムクラブのインストラクターが3～5歳児に運動や指導を行うほか、日常の保育活動において、生活習慣やしつけなどを身に付けさせる。
	おばあちゃんの保育応援	市内公立のこども園において、高齢者（シルバー人材センター派遣）が保育業務に補助的に関わる。
	子育て世代包括支援センター	妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供する子育て世代包括支援センターを設置する。
	放課後子どもプラン	保護者が昼間いない小学校児童に公民館や小学校の空き教室等を利用して遊びや生活の場を提供する。また、公民館を中心に、子ども教室を開催して土曜日の子どもの居場所づくりを行ったり、地域住民等の参画を得て、勉強、スポーツ、文化活動などの交流活動を行ったりして地域全体で子どもを育てる環境づくりを推進する。
	姉妹都市との教育交流	姉妹都市である下妻市の児童生徒及び教職員間の交流を通して、お互いの市の魅力を学び合い、ふるさとに誇りと愛着を育む「ふるさと教育」を推進する。
環境 (Environment)	エコと自然のポータルプロジェクト	<p>人づくり、組織づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ市民会議事業の推進</li> <li>・環境展、環境学習講座等の開催</li> <li>・様々な媒体を活用した環境情報の発信</li> </ul> <p>生活環境プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコファミリープラン、エコオフィスプランの普及</li> <li>・グリーンカーテン事業の推進</li> <li>・ごみの減量化と分別収集（平成29年度は特に雑がみ）の促進</li> </ul> <p>地域の自然（お宝）保全・創出プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな里山や北潟湖などの地域環境を保全するため各種団体の育成及び連携</li> </ul>
	北潟湖自然再生プロジェクト	北潟湖自然再生に関する協議会において、県関係者・大学研究者・地元住民とともに、自然再生について調査研究を行うとともに、観光資源としての活用について基本的な方向を検討する。また、住民の北潟湖の自然的価値の認識を高めるため、北潟湖フォーラムを開催し意識啓発を図る。
地域社会 (Community)	地域ぐるみの防災組織づくり	自治会単位での自主防災組織の設立を促進するとともに、設立した組織に対し、防災資機材等の整備や意識醸成に係るソフト事業に対し支援を行う。
	市民活動サポート助成金	市内の団体が行うまちづくり事業の提案に基づき助成する（交付は最大3ヵ年とし、1年目20万円限度、2年目10万円限度、3年目5万円限度）。なお、選定に当たっては公開によるプレゼンテーションを実施し、決定する。
	メルマガ DE 情報発信	メールマガジン配信システムを利用し、各種情報を希望する市民等にメールで旬な情報を届ける。
	あわら市役所 Facebook	各課からの情報提供及び庁内の若手職員を中心とする運営チームにより、あわら市役所 Facebook ページに毎日旬な情報を届ける。
	縁結び応援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縁結びさんを登録する法人・団体に対し成婚した場合に謝礼を贈る（1組成婚につき10万円）。</li> <li>・あわら市社会福祉協議会が実施する出合いを創出するイベントを支援する。</li> </ul>
	ヤギによる癒しのまちづくり	山羊2頭を福井県畜産試験場から借り受け、5月～10月の間竹田川河川公園で飼育しながら、除草を行う。また、河川公園等で市民や観光客が気軽に山羊とふれあえるイベントを開催して、癒しの空間を創出する。
	花のまちづくり	あわら市フラワーサポート協議会が主体となって、JR芦原温泉駅前とえち鉄あわら湯のまち駅前を中心に四季折々の花の植栽活動を展開する。
	郷土・伝承教室	地域で活動する人を講師に招いて、地域の言い伝えや昔話、昔ながらの遊び、料理、風習等の教室を開催する。
	ふるさと再発見の集い	各地区の公民館を中心に、郷土の文化等について探求する講座を開催する。

経済産業 (Economy)	新規就農者移住サポート	認定新規就農者を対象に、市内の空き家に居住するための家をリフォームする費用及び農舎を借り受ける費用に対し補助する。
	農業経営アドバイザー	農業経営アドバイザー(中小企業診断士)が、市内の農業経営体に面接や聞き取りを行い、経営面・営農面の改善点を判断・指摘する。
	単身赴任者安心サポート	あわら市に転入してきた市内企業従業員の家族へ特産品を贈呈する。
	スモールビジネス起業サポート	市内で創業する事業者に対し支援する。なお、女性及び高齢者が創業する場合には3年間支援する。
	求人・求職者マッチング促進	インターンシップ実施企業や、県外からの求職者にインターンシップを行った市内企業に対して助成を行う。
	大切にしたい会社をサポート	障害者を雇用する企業を支援するとともに、通勤費の助成などを行うことで働きやすい環境を構築する。
	地元での就職支援	ホームページや広報あわら、メールマガジン、市 Facebook ページで、市内企業の採用情報や市内で働く人、就活イベント情報、各種支援施設等を紹介する。
	U I ターン就職フェア	都市圏のハローワークや県主催の就職説明会に職員や地元企業と参加し、就職相談会を実施する。
	創業支援資金利子補給	市制度融資開業資金及び日本政策金融公庫の創業関連融資を受けた創業者に対し、利子の一部を補助する。
プラス「魅力創造」	地域ブランドの創出	平成 28 年度に確立した地域ブランドの市民への浸透や市の知名度向上に資する事業を実施する。 また、JR 芦原温泉駅周辺におけるまちづくり基本計画(一部基本設計)を策定する。
	住みたくなるまちプロジェクト	移住定住支援員を設置し、福井Uターンセンター(福井移住定住促進機構)や福井労働局(ハローワーク三国)と連携しながら、移住希望者等にきめ細やかな相談や支援を行う。 また、三大都市圏等で開催される移住フェア等へ参加するとともに、福井労働局や市内企業と連携した企業説明会(就職面接会)、職業相談の開催を通して、U I J ターン者の呼び込みを行う。
	あわら湯けむり映画祭	・パブリックスペースでの映画上映&コンテスト ・市内でアート展示やアートパフォーマンス(書道や絵画など)の実演 ・上記を絡めた街歩き企画の展開
	もっともっと!ちはやふる	人気アニメ「ちはやふる」を活用し、年間を通した各種イベントを開催し、あわら市の新たなファンづくり、観光誘客のスタイルを構築する。
	アクセスベンリー事業	・金沢・小松空港とあわら市を結ぶ無料バス運行 ・観光タクシー運行事業
	越前加賀インバウンド推進	県境を跨ぐ4市1町で組織する「越前加賀インバウンド推進機構」において、官民一体となってインバウンド観光推進に取り組む。内容としては、海外に向けた宣伝活動やメディア・旅行会社の招聘を通して旅行商品の造成を促すとともに、無料Wi-Fiスポットの整備やクレジット決済の導入、民間事業者を対象としたセミナーの開催等による人材育成を行う。
	外国人滞在型観光促進	旅行催行人数5名以上の団体旅行客を送客した旅行会社に助成金を交付する。
	あわらの魅力発信	テレビ等メディアを活用した情報発信やパンフレット・販促グッズ等プロモーションツールの充実、PRイベントへの参加などを通して県内外にあわら市の魅力を効果的に発信する。

## 第2 平成28年度下半期の財政状況

### 1 予算の収入支出状況

#### (1) 歳入歳出予算の補正状況

平成28年度下半期においては、国庫補助事業等の確定に伴う補正及び平成28年度中に措置しなければならない経費についての補正を行いました。

(単位:千円)

会計区分		予算現額							予算現額
		当初予算額	繰越 予算額	5月 専決 予算額	6月 補正 予算額	9月 補正 予算額	12月 補正 予算額	3月 補正 予算額	
一般会計		14,820,000	448,425	2,808	50,689	57,440	600,262	284,381	16,264,005
特別会計	国民健康保険 特別会計	3,408,700					314,488	△132,111	3,591,077
	後期高齢者医 療特別会計	297,400						13,301	310,701
	農業者労働災害 共済特別会計	5,000							5,000
	小計	3,711,100					314,488	△118,810	3,906,778
企業会計	水道事業会計	1,047,217	30,278				△33,947	△3,115	1,040,433
	工業用水道事 業会計	12,745					△80		12,665
	公共下水道事 業会計	2,512,395	133,095				△54,665	△23,246	2,567,579
	農業集落排水 事業会計	105,245					280	△1,567	103,958
	小計	3,677,602	163,373				△88,412	△27,928	3,724,635
合計		22,208,702	611,798	2,808	50,689	57,440	826,338	137,643	23,895,418

(2) 予算執行状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

①一般会計

(単位:千円、%)

歳入予算科目	予算現額	収入済額	割合
市税	4,794,868	4,819,763	100.5
地方譲与税	118,500	119,931	101.2
利子割交付金	4,500	4,799	106.6
配当割交付金	13,600	13,606	100.0
株式等譲渡所得割交付金	8,100	8,143	100.5
地方消費税交付金	520,000	520,044	100.0
ゴルフ場利用税交付金	68,500	68,224	99.6
自動車取得税交付金	27,400	26,898	98.2
地方特例交付金	10,625	10,625	100.0
地方交付税	2,914,502	2,972,983	102.0
交通安全対策特別交付金	4,000	3,467	86.7
分担金及び負担金	297,808	272,509	91.5
使用料及び手数料	166,232	157,718	94.9
国庫支出金	2,253,680	1,882,887	83.5
県支出金	1,350,601	694,194	51.4
財産収入	93,026	88,987	95.7
寄附金	74,300	48,967	65.9
繰入金	35,068	11,857	33.8
繰越金	1,029,017	1,032,667	100.4
諸収入	479,906	239,820	50.0
市債	1,999,772	580,200	29.0
合 計	16,264,005	13,578,289	83.5

歳出予算科目	予算現額	支出済額	割合
議会費	172,001	170,484	99.1
総務費	1,754,763	1,527,213	87.0
民生費	4,953,101	4,505,289	91.0
衛生費	706,873	667,488	94.1
労働費	76,702	76,112	99.2
農林水産業費	1,198,482	1,097,968	91.6
商工費	879,532	781,392	88.8
土木費	1,872,270	1,482,962	79.2
消防費	522,238	515,863	98.8
教育費	2,133,969	1,755,393	82.3
災害復旧費	12,696	11,489	90.5
公債費	1,375,204	1,365,030	99.3
諸支出金	601,501	588,859	97.9
予備費	4,673	0	0.0
合 計	16,264,005	14,545,542	89.4

②特別会計

(単位：千円、%)

会計区分	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	3,591,077	3,243,303	90.3	3,328,457	92.7
後期高齢者医療特別会計	310,701	297,772	95.8	297,185	95.6
農業者労働災害共済特別会計	5,000	2,693	53.9	2,355	47.1

③企業会計

(単位：千円、%)

会計区分		歳入			歳出		
		予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
水道事業会計	収益の収支	838,276	799,666	100.4	774,153	760,382	98.2
	資本的収支	45,638	62,152	146.8	266,280	261,699	98.3
工業用水道事業会計	収益の収支	11,160	11,160	100.0	12,665	11,689	92.3
	資本的収支	—	—		—	—	
公共下水道事業会計	収益の収支	1,153,793	1,098,510	99.5	1,133,772	1,129,789	99.7
	資本的収支	1,002,917	885,819	88.7	1,433,807	1,314,624	91.7
農業集落排水事業会計	収益の収支	72,331	70,765	99.4	72,934	69,451	95.2
	資本的収支	16,200	15,800	97.5	31,024	31,021	100.0



## 2 市有財産、市債及び一時借入金の状況

### (1) 基金の現在高

(単位：千円)

区分	基金現在高 (平成 29 年 3 月 31 日現在)
一般会計	5,920,762
財政調整基金	3,636,000
減債基金	147,764
自動車購入基金	16,316
土地開発基金	199,316
ふるさと創生基金	164,884
福祉基金	225,798
工業等振興基金	1,321
南部土地区画整理基金	39,567
地域振興基金	1,300,000
ふるさとあわらサポート基金	108,853
金津雲雀ヶ丘寮基金	943
学校施設整備基金	20,000
国民体育大会運営基金	60,000
特別会計	267,096
国民健康保険特別会計	231,453
農業者労働災害共済特別会計	35,643
総合計	6,187,858

(2) 市債及び一時借入金の現在高

(単位：千円)

区分	市債現在高 (平成29年3月31日現在)
一般会計	16,205,994
うち合併特例債	6,983,293
うち臨時財政対策債	6,408,321
うちその他	2,814,380
企業会計	12,374,993
公共下水道事業会計	10,456,965
水道事業会計	1,548,961
農業集落排水事業会計	369,067
総合計	28,580,987

(単位：千円)

一時借入金 (平成29年3月31日現在)
0